



川東小だより



第9号

令和6年1月18日

新発田市立

川東小学校

2024年スタートにあたって ～ 夢や目標をもって～

校長 岡崎 功一

1月1日に能登地方に大きな地震がありました。新発田市でも大きな揺れを感じましたが、各ご家庭での被害はなかったでしょうか。川東小学校も一時、避難所開設となりましたが、当日の午後9時過ぎには避難所撤収となりました。それにしましても、連日、能登地方の地震被害のニュース報道を目にしますが、お見舞いを申し上げるとともに1日も早い日常が取り戻せるように願うばかりです。

さて、2024年度がスタートしました。子どもたちは、9日には、元気な姿で登校してきました。始業式に子どもたちに次のような話をしましたので紹介します。

<要約>

新年あけましておめでとうございます。今年は辰年です。辰年には、次の意味があります。十二支の中で5番目の動物。方角で言うと東南東です。時刻は、午前8時を指しています。それから、辰年は、大変いい意味があって、努力してきたことが実を結ぶ。努力をすることで成功に近づけるという意味があります。だから、みなさんも、今年は夢や目標をもって、努力を積み重ね、成功につなげてほしいと願っています。

努力が実を結ぶというと、すぐ思いつくのは、昨年度の大リーグで活躍した大谷翔平選手です。皆さんも知っている人が多いと思います。今までも活躍していましたが、昨年度の活躍ぶりは特にすごいです。大リーグの成績で、ピッチャーで9勝、バッターで46本のホームランで二刀流として活躍、MVPを受賞しました。WBCで「あこがれるのをやめましょう。」とチームメイトを励まし日本を優勝に導きました。また、何げない行動が褒め讃えられました。例えばファンに笑顔でサインをする。打席に向かえば審判に会釈する。ベンチにもどればごみを拾う等です。選手としても人としても尊敬される大選手です。

この活躍の陰には、かなりの努力の積み重ねがありました。大谷選手のすごさは、目標設定とそのためになにをしていくか具体的に考え、それに向けて着実に努力してきたことにあります。(大谷選手の有名な目標達成シートを提示しながら説明)決して、才能や運だけで出して結果ではないということです。

そこで辰年の今年、皆さんに伝えたいのは、「夢や目標をたてましょう」。ただ、たてて終わるだけではなく、そのためどんなことに日々取り組んでいくのかについて考え、継続していきましょう。みなさんが、成長を感じることでできる年にしてほしいと思います。

このような話をしました。2024年がスタートしました。今年も子どもたちが自ら成長を実感できる教育活動を進めてまいりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今年も川東小学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大谷選手からプレゼントされた
グローブが、川東小学校にも届きました。
現在、各学級にも回覧して紹介しています。

